

平成30年度 「学校評価自己評価表」

神石高原町立三和小学校

- 1 学校教育目標 自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな子供の育成
- 2 経営理念 ミッション：「地域に愛され、期待される」学校 ビジョン：「子供の成長の姿で教育の成果を見せる」学校
- 3 経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための手だて	評価		評価	経営目標の達成状況と改善策	担当者
				9月	2月			
確かな学力	○意欲を持ち主体性を発揮する児童を育てる。	1 意欲を持った児童の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童にとって学ぶ意味を感じられる必然性のある学びをつくる。 ・学び合いの中で友達の見聞き、考えを分かろうとすることを大切にさせ、評価を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習習慣・学習意欲のアンケートの「学習を最後までやりとげてうれしかったことがある」「分からないことはそのままにせず、分かるまで努力している」の2つの項目の平均で、児童の肯定的評価の割合を75%以上にする。 				古本松葉大杉鎌倉上岡園道
		2 基礎的・基本的な知識や技能の定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・学力フォローアップ体制を構築し、個別支援や授業における複数指導、放課後の学力補充を計画的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個に焦点をあて次の2つを見とる。 ①国語科、算数科、理科の単元末、学期末テストの知識・技能の平均点が1学期より向上すること ②標準学力調査の正答率40%未満の児童が減少すること 				古本松葉大杉鎌倉上岡園道
		3 主体的な学びを促す課題発見・解決学習の推進を通して活用力を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間では、発揮した資質・能力を振り返らせ、自己の成長や変容に気づかせたり、生き方を考えさせたりする工夫を行う。 ・国語科・算数科・理科では、授業研究を行い、活用問題に取り組みせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ぼくの私のキラリ」ふり返りシートに、自己の成長や変容について記述できる児童の割合を75%以上にする。 ・単元末、学期末テストの国語科「読む能力」、算数科「数学的な考え方」、理科「科学的な思考・表現」の平均が低学年で80%、中学年で75%、高学年で70%を越える。 				古本松葉大杉鎌倉上岡園道
豊かな心	○豊かな関わり合いができる児童を育てる。	4 主体的な行動を通して自己肯定感を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動や係、当番活動などを通して役割を自分で選ばせ、工夫して行動できるように指導し、その姿を肯定的に評価する。 ・帰りの会での互いの「よかったこと」の振り返り場面をもうけたり、互いに協力して解決したりするような課題を学習や生活の場で出合わせる。 ・挨拶の意義を指導し、明るく挨拶できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分には役割があり、みんなのために行動している。」と答える児童の割合を75%以上にする。 ・「自分や友達が何かをしようとするとき、協力してくれるし協力したい。」と答える児童の割合を75%以上にする。 				飯千高木有馬松尾真加部川上
信頼される学校	○経営参画意識をもち、組織的に職務が遂行できる。	5 協働的な体制を充実し、業務改善に取り組み、指導力・職務遂行能力を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しを持って職務に取り組み、教務事務支援員に計画的に業務を依頼する。 ・学習資料などを共有データにして蓄積し、活用する。 ・業務改善について熟議を行う。 ・ミニ研・若手教員研修会を行い、参画意識と指導力・職務遂行能力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「子供と向き合う時間が確保されている」と感じる教職員の割合が80%を超える。 ・「教材研究をする時間が確保できている」と感じる教職員の割合が80%を超える。 				大杉松葉古本飯千高木

※ 評価基準

A	よく当てはまる (達成率100%以上)	B	やや当てはまる (達成率80~100%)	C	あまり当てはまらない (達成率60~80%)	D	全く当てはまらない (達成率60%未満)
---	---------------------	---	----------------------	---	------------------------	---	----------------------